

岩手県
釜石市

たかとうくん

ぶんせい 9年(1826)～めいし 34年(1901)。江戸時代末期、釜石市に洋式高炉をつくり、鉄鉱石を原料とする製鉄を成功させた人。「日本近代製鉄の父」といわれます。

